

## 2. 車いす編

### (1) 車いすに乗っている人に出会ったら

自走式の車いすの方、電動車いすの方、介助者に車いすを押してもらう方と、車いすを利用する方もいろいろです。

#### ① 車いすの人が街で困っていたら、まず声をかけましょう

車いすの方と話をするときは、相手と同じ目線での会話を心がけましょう。また、車いすだからといって、必ずしもすべての人が介助を必要としているわけではありません。相手の気持ちをよく確かめてから必要なことを手伝いましょう。

#### ② どのように介助して欲しいか本人の意思を尊重しましょう

見かけが同じであっても、その種類や程度は十人十色です。できるだけ本人の望む方法でお手伝いしましょう。

#### ③ わからないことはやらず、無理をしない

無理なお手伝いは大きなけがにつながります。安全第一を心がけましょう。自分一人でできそうにない場合は、無理せず、周囲の人に声をかけて手伝ってもらいましょう。

#### ④ 服装に注意

介助するときにはできるだけ軽装で、スカート、ハイヒールは避け、相手を、また自分自身を傷つけないようアクセサリー(指輪、ブローチ等)や腕時計もはずしましょう。

#### ⑤ ブレーキは必ずかけましょう

車いすに乗り降りする時や、少しの間でも止める時は、必ずブレーキをかけておきましょう。平坦に見える歩道でも、実際は傾斜があることも多く、大きな事故の原因になります。

#### ⑥ 車や通行人にも注意しましょう

横断歩道や踏切を渡る時は細心の注意を払い、信号の点滅時や警報機が鳴り出したら絶対に渡らないようにしましょう。